昭和48年8月5日
広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 1番・〒754—12
印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじす

No.260

町の住民登録人口
（48年7月31日現在） 前月比
世帯 2,646世帯 +6
人口 8.125人 +5
（男3.827人 女4.298人）
（国勢調査昭和45年10月1日）
世帯 2.008世帯
人口 8.035人
男 3.730人 女4.305人

盛り上る井関川を守る運動

将来は鯉の名所に 善意で稚魚七万匹を放流

井関川でいま小さな鯉がたくさん泳いでいます。きれいな川、美しい町づくり運動の一つとして、町内に住むグループが約七万匹を放流したものです。将来、井関川の名物となるようみんなで育てていきましょう。

◇

これは阿知須小学校を昭和二十一年に卒業した人たちで作っている「井関川の美しさを守る会」が郷土の美化運動の一つとして放流したもので、六月中旬に二回にわたって放しており、お盆にはさらに一万匹放す予定です。

◇

範囲は農協野口支所から役場付近まで約二キロの間ですが、現在では本流だけでなく支流にまで入り込み、泳いでいます。

◇

小・中学生にはとらずに可愛がってもらうよう協力を求めていますが、一般の人も、この鯉が大きく育ってみんなの目を楽しませてくれるよう育っていただきますようご協力をお願いします。

緑の間に放流（上）小さな鯉がいっぱい（下）

（とじておくと便利です）

誘い合って参加 一、二、三

14日朝 みんなでNHKラジオ体操会

さあ、あなたもラジオ体操に参加しましょう…そして、一、二、三…のかけ声と共に元気に体操しましょう。「NHK夏期ラジオ体操会と体力づくり町民のつどい」は八月十四日（火）に迫りました。

この日は阿知須から全国放送です。放送は朝の六時三十分から十分間ですが、みなさんは五時四十五分までに中学校の運動場にお集り願います。六時から開会行事、六時十分から三十分まで体操や歌の指導とリハーサル、そして本番という順序です。

体操指導は青山敏彦氏、ピアノ伴奏は山崎錦子さん。

主催者は郵政省簡易保険局、日本放送協会、中国ラジオ体操連盟しています。

一般の人は三人に一人ぐらいの割合いで参加されますようお願いします。

それに阿知須郵便局と阿知須町です。大会長が中尾町長、実行委員長は大田教育長。その他各団体、事業所、体育関係者らが実行委員となり、この会が盛況のうちに終るようつとめます。

体力をつくって景品を当てよう

体操のあと抽選会

当日は参加者に抽選券をとり体操が終ったあと抽選会を行ないます。景品は阿知須町商工会の加盟店がラジオ体操会に協賛して寄贈されたものが多数あります。さあラジオ体操に参加してカセットコーダ（ラジオ付き標価格当て二万二千八百円）プレゼントを引ましょう。

工藤助役

中尾収入役

工藤助役中尾収入役を三選

工藤靖夫助役は小古郷西区。収入役を四年勤めたあと四十年に助役に就任、現在に至っています。五十三歳。

中尾雪蔵収入役は細田区。昭和七年から七年余、町収入役を勤めたことがあります。その後、吉南信用金庫阿知須支店長を経て四十年に町収入役に就任、現在に至っています。六十四歳。

七月十三日で満了となっていましたが、議会で承認され、いずれも三選がきまりました。

議会だより

予算補正など可決

第三回定例議会は七月十三日開かれ、補正予算案など十四議案を議員全員で審議し、全議案を可決しました。

主な案件をみますと

▽予算補正関係は一般会計が一億三千六百九十六万四千円を追加して歳出、歳入とも四億九千三百万八千一百円になりました。

歳出の主なものは都市計画による街路事業関係が約六千八百万円河内農免、その他の道路関係工事請負費や用地費が約三千八百万円となっています。

▽固定資産の評価審査委員に山野新一氏（自北）＝農業＝を再選

▽税関係の条例の一部改正では都市計画税、国民健康保険税、町税の三つについて一部改正しました。町税条例は税法改正により特別地保有税を加えることになりました。この七月一日以降に五千平方メートル以上の土地を取得したら取引価格の百分の三、また四十四年以降五千平方メートル以上買ってもっているものは毎年百分の一・四%を課税することになります。

キリン草は今のうちに刈取りを

秋になるとセイタカアワダチソウ（別名キリン草）が黄色い花をいっぱい咲かせます。

この草は繁殖力がひどいばかりでなく、花粉を吸いこむとセンノウ病の症状を起すといわれています。家の周囲や畑など手入れをしないとすぐはびこりますので、今のうちに刈り取っておきましょう。

県では去年から「セイタカアワダチソウ撲滅県民運動」を起し、全県下をあげて根絶やしすることについています。

花が咲かないうちは刈取るか、根を掘起して枯らし、焼却すると効果があります。

お知らせ

正確な計量器を使っていますか

八月三十一日に定期検査

計量器にもとずく計量器の定期検査が八月三十一日午前十時から午後一時まで町役場で行われます。取引き、または証明のために計量器を使う場合、検査を受けていない計量器によって五万円以下の罰金に処せられることがあります。

したがって商売などでハカリを使っている人は特に検査を受ける必要があります。

検査手数料は最低が十円、最高一万二千円。計量器の種類によって違います。

検査を受けられる人は必ず印鑑を持参ください。狂っている計量器は調整します。

保険証を書替え

国保、来月から新保険証

現在国民健康保険に加入しておられる方の保険証は八月三十一日まで使用できますが、九月一日以後は使用できません。

このため、八月末までに書替えをしますので、現在、保険証を病院等にあずけておられる方は、いつでも書替えができるように手元に保管しておいてください。書替えは、区長さんか班長さんを通じて行います。

ごみのじょうずな捨て方

残飯類は夕方以降かわらなどは町で指示

残飯や残菜など腐りやすいごみをパックに入れるのは夕方以降にお願いします。昼間、入れておくと、パックの中で腐敗し、水分が出て悪臭を放つようになり、近所の人の迷惑になります。

また、燃えないごみは毎週月曜日に集めますので、なるべく、日曜日の夕方に持寄ってください。

農業地区にあるパックは燃えないものだけ入れることになっています。農家の場合、可燃物は自宅で処分していただきますように。

また、れんがや、かわらなどはパックのとなりに持寄らないようにしてください。捨て場は当分の間、左記の場所を利用ください

町内沖の原（中学校から八幡宮へ通じる道路のそば。中学校後方百メートルのところの田んぼの埋立中のところ）

捨てよいものは、れんが、かわら、石くず、コンクリートのかけら、壁土に限ります。

おかあさんから読書感想文募集

県読書推進運動協議会と県立山口図書館では、おかあさんの読書感想文を募集しています。

◇応募資格＝家庭の主婦

◇課題図書（次の中から一冊）

▽愛からの出発・著者三浦朱門

▽日本人の知恵の構造・樋口清之

▽山口県の歴史・三坂圭治▽現代経済を考える・伊東光晴▽親・なぜ忍ぶ川・三浦哲郎

◇字数・四百字詰原稿用紙五枚以内

◇締切り＝九月二十五日

◇送り先＝山口市大字後河原字松柄

こどもの花火
あそびにはおとなが注意を

花火の季節

県は職員を募る

県人事委員会では県職員採用中級・初級試験を行います。

▽中級（短大卒程度以上）＝行政土木、保母、栄養士＝二十一年から二十九年四月一日までに生れた人。

▽初級（高校卒程度）＝事務、林業、土木、農業土木、建築、機械電気、交通巡視員＝二十五年四月一日から三十一年四月一日までに生れた人。ただし、交通巡視員は、二十三年四月一日から三十一年四月一日までに生れた女子。受付期間は自宅で処分していただきますように。

験申込書の請求、試験の問合せは山口県人事委員会事務局（山口市大手町六一五）

善意はここに

◇社会福祉協議会へ▽

◇香典返し＝五万円＝細中勝人さん（小東）は父房一さんの▽一万円。

▽東京都江戸川区二の一の三平井芹内、細村節子さん（砂二田身）群馬県前橋市三町一ノ三二三の朝倉マンション坂田敏通さん（野口出身）は広報郵送料として一千円。

◇更生保護婦人会（会長中尾栄子さん）は長門ブロック更生保護婦人会研修会で募金した金四千五百六円。◇匿名（宇部局の消印）で五百円ずつ二回、計一千円。

◇応募作品＝一人一点。作品には必ず題名、住所、氏名、職業、年齢を記入のこと。

高校生から税の作文

国税庁では、高校生から税の作文を募集しています。

税について日ごろ考えていることや意見など、税に関するものであればなんでも結構です。

◇応募資格＝高校生

◇応募数と字数＝一人一編、三千字以内。末尾に住所、氏名、性別、学校名、学年、学校の所在地を明記。

◇締切り＝九月五日

◇送り先＝山口市今道一七五三・山口税務署総務課

8月の行事予定

7日 乳児検診（後1時～3時）

7・8日 子ども会ソフトボール大会（1日目前8時半・2日目9時・阿中グランド）

14日 NHK夏期ラジオ体操会と体力づくり町民のつどい（前5時45分集合・阿中グランド）

16日 青年団盆踊り大会（役場前）

19日 ソフトボール同好会教育長杯（阿中グランド）

22日 自転車の正しい乗り方大会（阿中体育館）

31日 計量器の定期検査

〔会場の記入のないものは役場〕

録音機

子どもを育成会の会員に

片山宥賢（河内）

○いま、町子ども会育成連絡協議会では各部落に「子ども会育成会」を作っていただくように呼びかけています。育成会というのは後援会のようなものです。子どもたちが健全に育ってくれるためには学校教育だけでなく、家庭教育や社会教育が調和してこそ、その目的が達成できると思います。

○学校教育は同じ年の子が先生の指導のもとに学びます。ところが、子ども会は上学年もおれば下学年もおる。その中で計画的、組織的、自主的に活動するのです。学校教育だけでは得られないことを体験することができます。そうした尊い体験をさせるために周囲の親たちが経済的にも精神的にも応援していこうではないかというのが、大きなねらいです。

○現在、引野と河内の二地区にできています。しかし、これを町内全部に普及させたらということで、地区に出かけてお願いしたり、モデル地区を設けたりしているところです。ことしは旦北、鴨生原、細田の三地区にモデル地区には町から一万円の補助金が出ます。あとは荷負う子どもたちのために、地域をあげて健全育成につとめていただきたいと思っています。

○理想としては子どものおる家も、おらない家も加入していただくことです。近所の子がいたずらをして困るというてグチをこぼす前に、そうしたすが出ないように、みんなで育てあげていけば、すばらしい社会が実現するのではないでしょうか。育成会を作っていただくようにに私たちはさらに呼びかけていくつもりです。

（町子ども会育成連絡協議会長・菅提寺住職）

日陰の奉仕ぜざして

中尾菊子（浜）

○本町に更生保護婦人会ができて、ことしでちょうど十年になります。初代会長は田中八重子さんでした。私が引継いでから六年です。会員は現在五十五人です。更生保護婦人会とは一体どんな会だろうかと思われる人が多いようですが、主な目的は社会を明るくするために、犯罪防止はもとより罪を犯した人を再び悪の道に走らせまいとすることをねらいとしているのです。

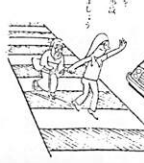
○このたび十周年記念とる合わせて、山口県長岡地区ブロックの研修会を私たちがお引受けしましたが、何知須に頼むのは、それだけ活発な活動をしているからだとおっしゃっていただきました。

○活動といっても実際には、日陰を歩もうとする人を正しく伸ばしていこうというのですから、表だってということはできませんが、会員が持寄った浄金や皆様からご寄付いただいた金で更生施設を慰問したり、保護司にご援助したりしています。これまで下関や山口の保護会などを慰問し、寝具や身回り品などを贈りました。保護会は刑務所を出ても身寄りがない人たちが、入っている寮です。そこで、保護鑑察を受けながら社会復帰をめざしておられるのですが、実はこの施設は慈善事業のような形で経営されていますので経済的にむずかしいことがあるようです。そのためにも私たちで少しでもお手伝いできたらという気持をもって慰問をさせていただいているわけです。

○しかし、私たち会員の人数も限られていますので、十分なこともできかねます。もっと会員をふやすと共に、多くの人々のご理解をいただいて、真に実のある更生事業活動を進めていきたいと願っています。これまでご協力いただいている方にお礼を申上げ、さらに今後のご協力をお願いしたいと思います。（町更生保護婦人会長）

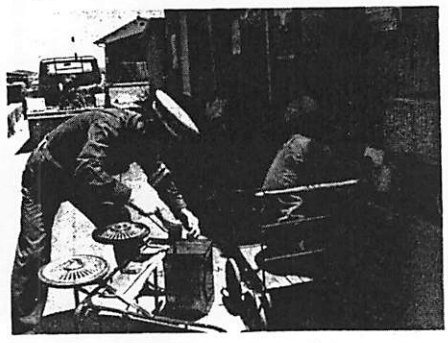
乳母車を黄色に化粧

老人を交通事故から守る



老人が目じるし杖の代りに使っておられる乳母車を黄色くしたら、交通事故にあう率が低くなるのではないだろうか…そんな願いから町では老人の交通事故防止のために乳母車に黄色のペンキを無料で塗ってさしあげました。

黄色は遠くからでも目につきやすいのでセーフティ・カラー（安全色）ともいわれています。老人の多くが使われる乳母車は竹で編んだカゴが乗せてあり、黒ずんでいて遠くからは見えにくくなっています。だから、自動車からでもよくみえるようにということで、黄色のペンキを塗ったわけです。



おまわりさんもペンキ塗り

老人クラブを通じて希望者を受付けたところ約百三十台でしたが実際には二百台近くなり、交通防災対策室の職員一人と何知須派出所の清水主任が部落に出向いて塗りました。

自動車に乗っていて、もし、黄色い乳母車を見かけたら、優先するようにしましょう。

電力ただ今ピンチ

中電が節電の協力依頼

電力のムダ使いはやめましょう…と、中国電力では節電の協力を求めています。

近年、大口需要の増大とともにルームクーラーなどを使う家庭がふえ、電力消費量はうなぎ上り、特に午後一時ごろから四時ごろまでは供給もせいいっぱいだとのことです。

このため、中国電力ではピンチを切り抜けるためこの午後一時から四時ごろまで少しでも節電してほしいと協力を求めているわけです。

節電、あるいは電力の浪費を防ぐ身近かなものとしてはテレビ、冷蔵庫を上手に使う方法もあります。

テレビの瞬間受像式は元スイッチを切らないでおくと絶えず七ワット程度の電力が消費されています。スイッチを押したとたんに画像が出るのは便利ですが、わずか十秒程度が待ちどおしいために電力を浪費したり、電気料を払うのはお互がムダ使いといえましょう。

また、電気冷蔵庫をたびたび開閉するのもムダ使いの一つです。冷い空気が外に出て、冷蔵庫の中が一定温度以上になるとモーターが一定温度以上になるとモーターがまわり冷却をはじめます。したがってドアーを開く回数が多いほどモーターも回る回数がふえ、電力をそれだけ消費します。

これからは電気器具をじょうずに使うことが、電気使用料の増加をおさえることになるといえましょう。

犬を放せば罰金に当る

捕獲返還料だけでも一千円也

あなたの家では犬をよくつないで飼っておられますか？人にかみつくおそれのある犬を放していると三二万円以下の罰金か科料が課せられます。また、散歩につれて歩くときも、丈夫な鎖かロープでよくつないでおくこと、人に害を及ぼすおそれのある犬には口かせを つけておかなければなりません。

ことしの四月から県が飼犬等取締条例をつくったためこれらの規定がきびしくなりました。

七月末には県の畜犬捕獲員が町内で野犬や放し飼いの犬を取締りしました。この方の成績は最初に県庁と対戦、1対0で惜くも敗れました。来年を期して頑張りたいと思います。

役場の窓

小古郷が優勝

決勝戦もジャンケン勝ち

第一二三回町内野球大会は七月十五日河中と河小グランドで行われ、小古郷チームが大会はじまって以来通算七回目の優勝をしました。

ことしの大会は十六チーム（河中野球部含む）が出場、熱戦を展開しました。決勝戦は小古郷と岩倉が対戦、七回戦が終っても一対一のまま勝負がつかないため選手全員がジャンケンで勝負をきめ結局、小古郷の優勝と決ったものです。

小古郷は準決勝戦で鴨生原と対戦、二対二で七回を終ったため、これもジャンケンで勝ち決勝戦に進むという快？記録でした。

教委に課を新設

八月一日付人事異動

町は八月一日付で人事異動を発令しました。町長部局の機構は変りませんが、教育委員会事務局はこれまで総務係と社会教育係の二係でしたが新たに総務課を設け、一課二係制に変りました。

カッコ内は旧職

税務課賦課徴収係（税務課賦課徴収係）林　幸年
税務課賦課徴収係（厚生課福祉衛生係）深井　孝之
税務課賦課徴収係（産業課産業係）伊藤美代子
税務課賦課徴収係（産業課産業係）水本　孝士
税務課賦課徴収係（出納室出納係）西村チサエ
税務課固定資産税係（税務課賦課徴収係）水本　昭治
産業課産業係（施設課都市計画係）浜
産業課産業係（施設課都市計画係）石田サダ子
産業課地籍係（施設課地籍係）高杉　道子
施設課施設係（教育委員会学校教育総務係）塩谷　誠一
施設課施設係（産業課地籍係）青木　潔
施設課施設係（産業課地籍係）兼重　隆文
施設課都市計画係（施設課施設係）浜　正司
施設課都市計画係（厚生課福祉衛生係）松崎　宏克
税務課賦課徴収係（厚生課福祉衛生係）岡村久寿男
税務課固定資産税係（産業課産業係）村重　貞男
産業課産業係（産業課産業係）伊藤　信正
厚生課福祉衛生係（住民課住民係）西田　祐治
住民課国保年金係（税務課賦課徴収係）岩崎　清
住民課国保年金係（税務課賦課徴収係）岩倉　清
住民課住民係（住民課国保年金係）田村　三正
厚生課福祉衛生係（住民課国保年金係）工藤　栄子
厚生課福祉衛生係（施設課都市計画係）大谷　幸久
産業課産業係（産業課産業係）細田南　中野　桂子
産業課産業係（税務課賦課徴収係）細田　北祝　部坂　秩子
産業課産業係（施設課都市計画係）岩倉西　中本　幸枝
産業課地籍係（施設課地籍係）岩倉上　上重　朝子
施設課施設係（教育委員会学校教育総務係）細重田紀子
施設課施設係（産業課地籍係）寺河内　兼重　きぬ
教育委員会総務課長兼総務係教育係長（産業課課長）野村　舞泰

慶弔録

婚姻（おしあわせに）

水本光夫　君江（雄鶏）岡山県真庭郡
井関　父　続柄　子の名　月日　部落
油野正行　長男　誠　6.29　小西
藤井和美　二男　和彦　7.1　神の原
中喜久治　長男　健一郎　7.10　恵比須
山崎善一　長男　和磨　7.7　飛石
伊藤和彦　長男　聖　7.5　前山
門出隆人　二男　良秋　7.6　浜表
林　昭敏　長男　伸一　7.13　南祝
辻野保夫　二女　和子　7.16　浜表
細田　実　二女　寿美恵　7.23　砂三
西村佳博　静子（藤井）佐波郡徳地町
保田厚志　美津江（藤田）山口市江崎
砂三

出生（おすこやかに）

氏名　続柄　子の名　月日　部落
笹川　ソノ　7.7　84　細北
網広　ユリ　7.7　80　小南
磯崎キヨノ　7.9　80　西条
徳本　鶴市　7.11　87　小南
軍永　武雄　7.28　74　浜
井本　巍　7.29　56　岡
野村キミオ　7.30　79　野口
細中　房一　7.3　75　小東
砂三　藤永ミツノ
砂三　渡辺　宮子
砂二　作業終へ熱気のこもりし調理場に汗のしみたる白衣を洗ひつ
砂一　山肌に割られし御影石幾星霜此処に在りしか中真新らし
砂一　松代　一郎
砂二　橋本　淑子
砂二　突風に寝ぐる吾子の積み置きし積木は小さき音たてて崩る
砂三　半月の淡く見ゆる青空に飛び交ふ蜻蛉珍らしみ見る
砂三　五月雨に早苗植えゆくかたはらの山田の蛙ど高く啼く
飛石　江田島に若き人の遺書を読みケースに涙し指でぬぐひぬ
砂村ヤス子　朝夕に白く咲きたる美容の花清きすがたに心やすらぐ
工藤　栄子
大谷　幸久
中野　桂子
岩倉西　中本　幸枝
岩倉上　上重　朝子
岩倉西　中本　満枝
兼重　きぬ
浜　正司ウメノ
飛石　砂村ヤス子
貯木場を埋めし原木潮さして冷たき風のプールを渡る
十七才の吾が誕生日去年より見られぬ女の面影なつかし
三年越し丹精こめし花菖蒲色とりどりに競ひ咲きつぐ
朝靄の中に見る美しく本竜寺開き来る鐘今日も数ふる

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　死亡年月日　年齢　部落

町民文芸

第51回何知須短歌会詠草

次回は八月十八日（土）午後八時から兼重きぬさん宅で。詠草締切り十二日。